

いい夫婦の日「11月22日」に合わせ  
**30・40代サラリーマン『世帯年収比較 夫婦の幸福度調査』**  
 ～愛情度合いに、収入間格差あり～

- ・年収が低いほど、相手を「愛している」の割合が高い。
- ・年収300万夫婦は、800～1000万夫婦より1日の会話時間が20分多い。

生命保険と金融サービスの専門家のトップ集団の組織、MDRT日本会は、「いい夫婦の日（11月22日）」を前に、出産やマイホームの購入などさまざまなライフステージを迎えることが多い、30・40代のサラリーマン夫婦を対象に「夫婦の幸福度調査」を11月2日に実施しました。

格差社会が社会現象として問題視されている中、今回の調査では、300万円未満、500～600万円、800～1000万円という3つの世帯年収別の夫婦それぞれにアンケートを行い、夫婦間のお金と愛情とコミュニケーションの関係を検証しました。

MDRT日本会では、アンケート調査を通して、「いい夫婦の日（11月22日）」を前に、夫婦でライフプランを話し合っていたかとともに、私達、生命保険・金融サービスのプロをお客様それぞれに合致したライフプランの手助けとして役立てていただこうと考えております。

心理学者である駒沢女子大学教授の富田隆氏と、経済アナリストであり獨協大学 経済学部 教授の森永 卓郎氏に、今回の調査結果の分析をして頂いたところ、

富田氏は、「夫婦はお金があるからといって幸せにはなれない。でも、『十年後』を考えることが幸せを後押しする。」

森永氏は、「幸福には、お金は必要だけれども、お金だけでは幸せになれない。夫婦のコミュニケーションを高めてみては・・・。」

と評されました。（巻末に、総評を全文掲載）

将来設計について話合う事は、夫婦が幸せに生きていくためにも有効なコミュニケーション手段の一つであるといえるのではないのでしょうか。

MDRT日本会アンケート「夫婦の幸福度調査」の結果概要・調査結果は以下のとおりです。

### 『夫婦の幸福度調査』の主な結果

- 夫婦の幸福度の平均点は、67点。世帯年収が多い程、やや女性は幸せ。
- 年収が低いほど、相手を「愛している」の割合が高い。
- 愛されている事に自信のない夫多数。
- 生まれ変わっても、現在の夫・妻と結婚したい41%。
- 「1日の夫婦の会話の長さ」に収入別の違い、その差20分以上。  
300万円未満は、73分、800～1000万円未満は、50分。
- 世帯年収が低いほど夫婦のセックス回数は多い。幸福度の高い夫婦の平均は月2回以上。
- 幸せな夫婦関係に必要なもの、  
1位「思いやり」、2位「信頼」、3位「お金」、4位「愛情」
- 幸せな夫婦は、10年後の将来設計を話し合っている。
- 幸せな夫婦関係に、世帯年収585万円は必要。
- お金が無くても、仲が良さそうな愛情夫婦  
1位「林家ペー・パー子」、2位「藤井隆・乙葉」、3位「高橋ジョージ・三船美佳」

## ■調査概要

調査対象／ 全国の30・40代の夫がサラリーマンの夫婦 計774名  
性別（男・女）と世帯年収別に6区分 各129名  
世帯年収 300万円未満 男性129名、女性129名  
世帯年収 500～600万円 男性129名、女性129名  
世帯年収 800～1000万円未満 男性129名、女性129名  
調査方法／ インターネットによるオンライン調査  
調査期間／ 2007年11月2日

## ■調査目的

格差社会が社会現象として問題視されている中、3つの世帯年収別の夫婦に対して調査を行うことで、夫婦の幸福度とお金と愛情とコミュニケーションの関係を浮き彫りにすることを目的としています。  
夫婦でライフプランを話し合っただくとともに、私達、生命保険・金融サービスのプロをお客様それぞれに合致したライフプランの手助けとして役立てていただこうと考えております。

## ■MDRTとは

Million Dollar Round Table (MDRT)とは、世界78カ国、約35,662名(2007年8月現在)の会員を有する、卓越した生命保険と金融サービスの専門家による国際的かつ独立した組織です。  
世界中の生命保険・金融サービスの専門職の毎年のトップクラスのメンバーで構成され、そのメンバーは相互研鑽と社会貢献を活動の柱とし、ホール・パーソン(バランスのとれた人格を志向すること)を目指し、努力しています。

### ■MDRT日本会に関するお問合せ先■

MDRT日本会 広報担当: 神田全良 電話03-5208-1531 FAX03-5208-1532  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-9-4蚕糸会館8階

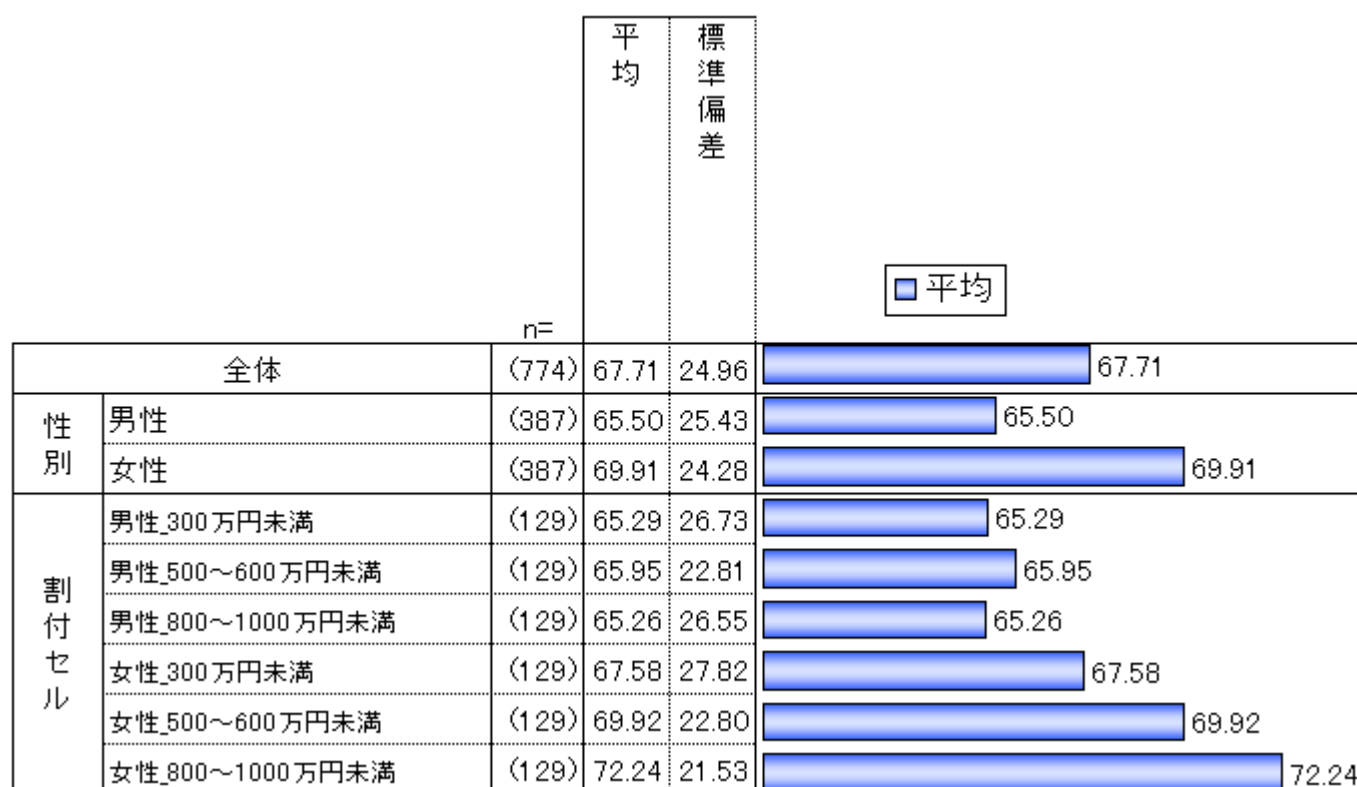
### ■アンケート調査に関するお問合せ先■

PRABE(プレイブ)株式会社 担当: 阿部重郎 電話03-3545-0802 携帯090-2448-4097  
〒104-0045 東京都中央区築地6-22-2-802

## 夫婦の幸福度の平均点は、67点 世帯年収が多い程、やや女性は幸せ

「夫婦の幸福度は、100点中何点ですか？」という質問に対し、夫は、世帯年収に関係なく、65点でしたが、妻は、世帯年収が増えるほど、幸福度は増すという結果となりました。

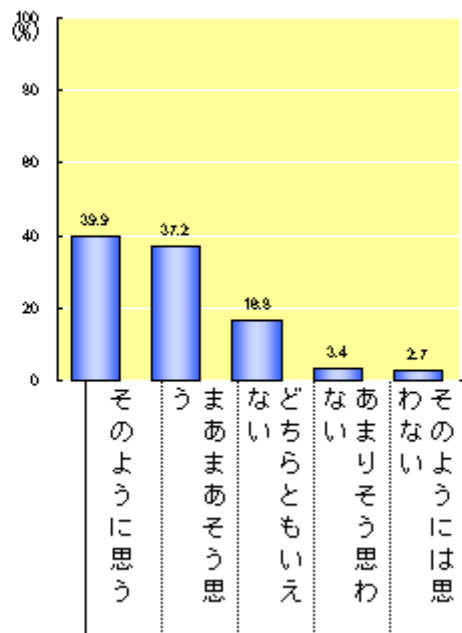
### 夫婦の幸福度は、100点満点中何点ですか？



## 世帯年収が低いほど、相手を「愛している」 収入間の愛情の格差は15%

「結婚相手を、愛していますか？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の48.45%が愛しておりますが、800～1000万円未満の世帯の平均は、33.35%と、その差15.1%となりました。そして、世帯年収が高くなる程、愛している割合が減少する傾向となりました。

### 結婚相手を、愛していますか？



n=30以上の

全体+10ポイント
全体+5ポイント
全体-5ポイント
全体-10ポイント

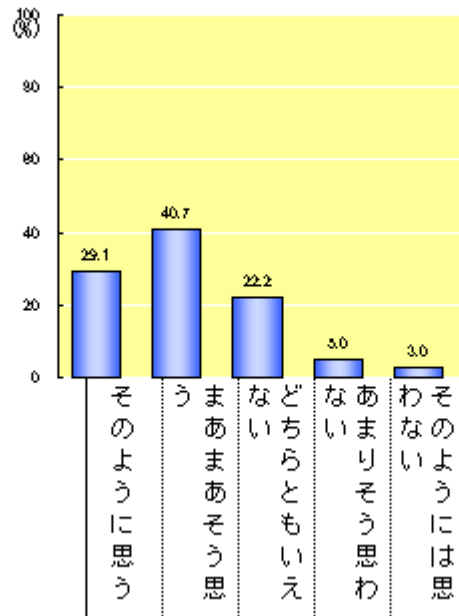
<input type="checkbox"/> そのように思う	<input type="checkbox"/> まあまあ思う
<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> あまりそう思わない
<input type="checkbox"/> そのようには思わない	

		n=	そのように思う	まあまあ思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そのようには思わない
全体		(774)	39.9	37.2	16.8	3.4	2.7
性別	男性	(387)	37.0	41.1	17.6	2.3	2.1
	女性	(387)	42.9	33.3	16.0	4.4	3.4
世帯年収	男性 300万円未満	(129)	45.0	36.4	15.5	1.6	1.6
	男性 500～600万円未満	(129)	37.2	41.9	15.5	4.7	0.8
	男性 800～1000万円未満	(129)	28.7	45.0	21.7	0.8	3.9
	女性 300万円未満	(129)	51.9	29.5	10.1	3.9	4.7
	女性 500～600万円未満	(129)	38.8	38.0	17.1	3.1	3.1
	女性 800～1000万円未満	(129)	38.0	32.6	20.9	6.2	2.3
夫婦は？ 幸福	0～30点未満	(98)	10.2	11.2	43.9	15.3	19.4
	30点以上50点未満	(93)	11.8	37.6	43.0	5.4	2.2
	50点以上70点未満	(190)	24.2	59.5	14.2	2.1	0.0
	70点以上	(393)	61.6	32.8	5.1	0.5	0.0

## 愛されている事に自信のない夫多数 妻の約43%が愛しているのに、夫は22%しか愛されていると思っていない

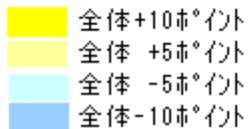
「結婚相手に、愛されていると思いますか？」という質問に対し、夫の22%が愛されていると思うと回答。前の質問から、妻の42.9%が夫を愛しているにもかかわらず、低い結果となりました。

### 結婚相手に、愛されていると思いますか？



n=30以上の場合

[比率の差]



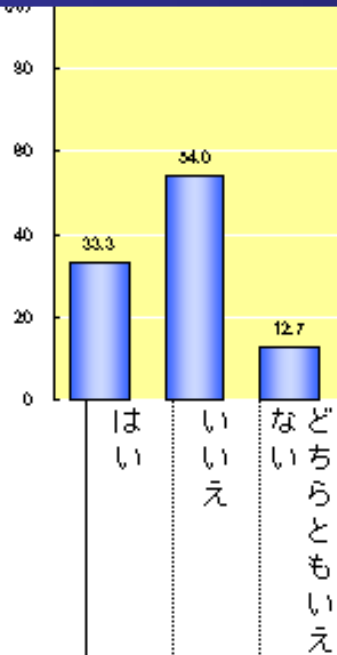
□ そのように思う □ まあまあ思う  
□ どちらともいえない □ あまりそう思わない  
□ そのようには思えない

		n=	そのように思う	うまあまあ思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そのようには思えない
全体		(774)	29.1	40.7	22.2	5.0	3.0
性別	男性	(387)	22.0	42.1	26.6	5.9	3.4
	女性	(387)	36.2	39.3	17.8	4.1	2.6
世帯年収	男性 300万円未満	(129)	27.9	35.7	25.6	7.8	3.1
	男性 500~600万円未満	(129)	21.7	45.7	23.3	7.0	2.3
	男性 800~1000万円未満	(129)	16.3	45.0	31.0	3.1	4.7
	女性 300万円未満	(129)	41.1	36.4	14.0	4.7	3.9
	女性 500~600万円未満	(129)	32.6	45.0	18.6	3.1	0.8
	女性 800~1000万円未満	(129)	34.9	36.4	20.9	4.7	3.1
夫婦はの幸福	0~30点未満	(98)	4.1	13.3	37.8	23.5	21.4
	30点以上50点未満	(93)	7.5	30.1	49.5	10.8	2.2
	50点以上70点未満	(190)	12.6	57.4	27.9	2.1	0.0
	70点以上	(393)	48.3	42.0	9.2	0.5	0.0

## 真剣に離婚を考えたことがある妻35% 世帯年収が低くなるほど、やや増加

「真剣に、妻・夫との離婚を考えたことはありますか？」という質問に対し、妻の35%が「はい」と回答。世帯年収が低くなるほど、真剣に離婚を考えたことのある、妻がやや増える傾向にあります。

### 真剣に、妻・夫との離婚を考えたことはありますか？



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体-10ポイント

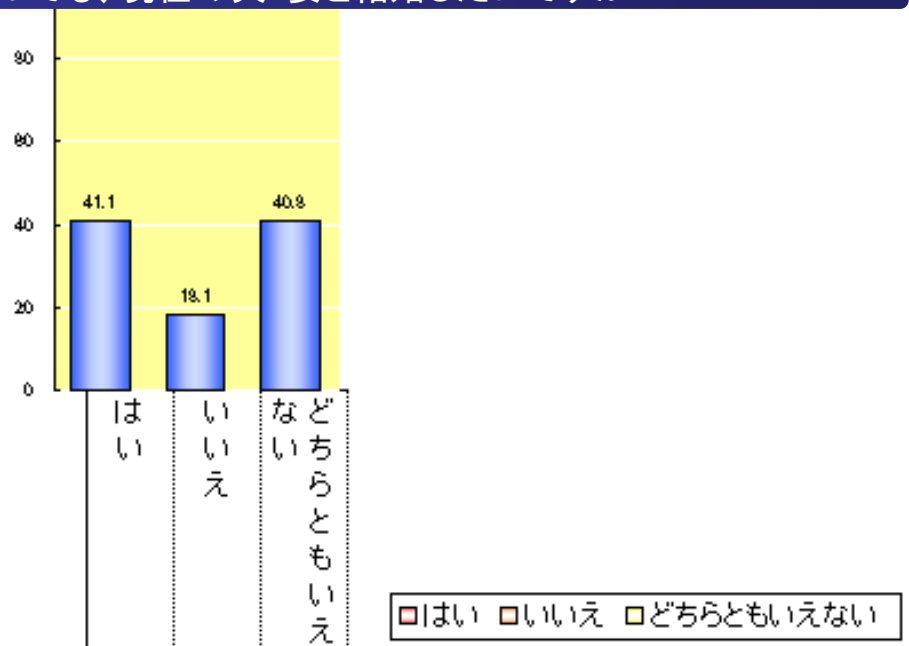
はい いいえ どちらともいえない

		n=	はい (%)	いいえ (%)	どちらともいえない (%)	%		
全体		(774)	33.3	54.0	12.7	33.3	54.0	12.7
性別	男性	(387)	31.3	54.0	14.7	31.3	54.0	14.7
	女性	(387)	35.4	54.0	10.6	35.4	54.0	10.6
世帯年収	男性 300万円未満	(129)	34.9	51.2	14.0	34.9	51.2	14.0
	男性 500～600万円未満	(129)	26.4	60.5	13.2	26.4	60.5	13.2
	男性 800～1000万円未満	(129)	32.6	50.4	17.1	32.6	50.4	17.1
	女性 300万円未満	(129)	38.8	48.8	12.4	38.8	48.8	12.4
	女性 500～600万円未満	(129)	34.9	58.1	7.0	34.9	58.1	7.0
	女性 800～1000万円未満	(129)	32.6	55.0	12.4	32.6	55.0	12.4
夫婦の幸福度は？	0～30点未満	(98)	79.6	7.1	13.3	79.6	7.1	13.3
	30点以上50点未満	(93)	57.0	22.6	20.4	57.0	22.6	20.4
	50点以上70点未満	(190)	35.8	50.5	13.7	35.8	50.5	13.7
	70点以上	(393)	15.0	74.8	10.2	15.0	74.8	10.2

## 生まれ変わっても、現在の夫・妻と結婚したい41% 世帯年収が高くなるほど、もう結婚したくない傾向

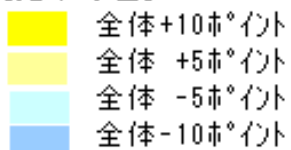
「生まれ変わっても、現在の夫・妻と結婚したいですか？」という質問に対し、41.1%が生まれ変わっても現在の夫・妻と結婚したいと回答。  
世帯年収が増加するほど、生まれ変わっても現在の夫・妻と結婚したくない傾向が高まっております。

### 生まれ変わっても、現在の夫・妻と結婚したいですか？



n=30以上の場合

[比率の差]



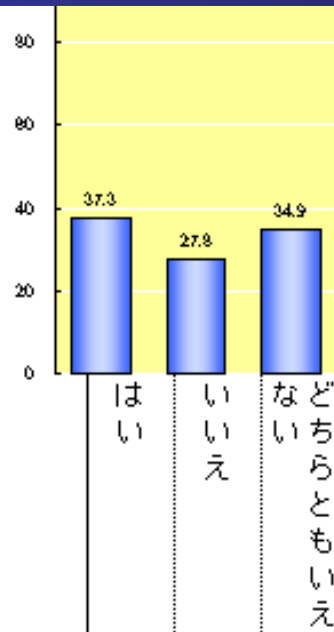
はい いいえ どちらともいえない

		n=	はい (%)	いいえ (%)	どちらともいえない (%)			
全体		(774)	41.1	18.1	40.8	41.1	18.1	40.8
性別	男性	(387)	40.6	17.6	41.9	40.6	17.6	41.9
	女性	(387)	41.6	18.6	39.8	41.6	18.6	39.8
世帯年収	男性_300万円未満	(129)	46.5	18.6	34.9	46.5	18.6	34.9
	男性_500～600万円未満	(129)	40.3	14.7	45.0	40.3	14.7	45.0
	男性_800～1000万円未満	(129)	34.9	19.4	45.7	34.9	19.4	45.7
	女性_300万円未満	(129)	47.3	17.8	34.9	47.3	17.8	34.9
	女性_500～600万円未満	(129)	39.5	19.4	41.1	39.5	19.4	41.1
	女性_800～1000万円未満	(129)	38.0	18.6	43.4	38.0	18.6	43.4
夫婦の幸福度？	0～30点未満	(98)	3.1	62.2	34.7	3.1	62.2	34.7
	30点以上50点未満	(93)	6.5	33.3	60.2	6.5	33.3	60.2
	50点以上70点未満	(190)	28.4	17.9	53.7	28.4	17.9	53.7
	70点以上	(393)	64.9	3.6	31.6	64.9	3.6	31.6

## 世帯年収が低いほど、恋愛感情あり 収入間の恋愛感情の格差は、11%

「結婚後も相手に恋愛感情を持ち続けていますか？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の43.8%が恋愛感情を持続しておりますが、800～1000万円未満の世帯の平均は、32.2%、その差11.6%となりました。

### 結婚後も相手に恋愛感情を持ち続けていますか？



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+5ポイント
- 全体-5ポイント
- 全体-10ポイント

はい  いいえ  どちらともいえない

		n=	はい (%)	いいえ (%)	どちらともいえない (%)			
全体		(774)	37.3	27.8	34.9	37.3	27.8	34.9
性別	男性	(387)	40.8	23.8	35.4	40.8	23.8	35.4
	女性	(387)	33.9	31.8	34.4	33.9	31.8	34.4
世帯年収	男性 300万円未満	(129)	46.5	24.0	29.5	46.5	24.0	29.5
	男性 500～600万円未満	(129)	41.1	19.4	39.5	41.1	19.4	39.5
	男性 800～1000万円未満	(129)	34.9	27.9	37.2	34.9	27.9	37.2
	女性 300万円未満	(129)	41.1	26.4	32.6	41.1	26.4	32.6
	女性 500～600万円未満	(129)	31.0	29.5	39.5	31.0	29.5	39.5
	女性 800～1000万円未満	(129)	29.5	39.5	31.0	29.5	39.5	31.0
夫婦の幸福？	0～30点未満	(98)	11.2	66.3	22.4	11.2	66.3	22.4
	30点以上50点未満	(93)	12.9	45.2	41.9	12.9	45.2	41.9
	50点以上70点未満	(190)	29.5	28.9	41.6	29.5	28.9	41.6
	70点以上	(393)	53.4	13.5	33.1	53.4	13.5	33.1



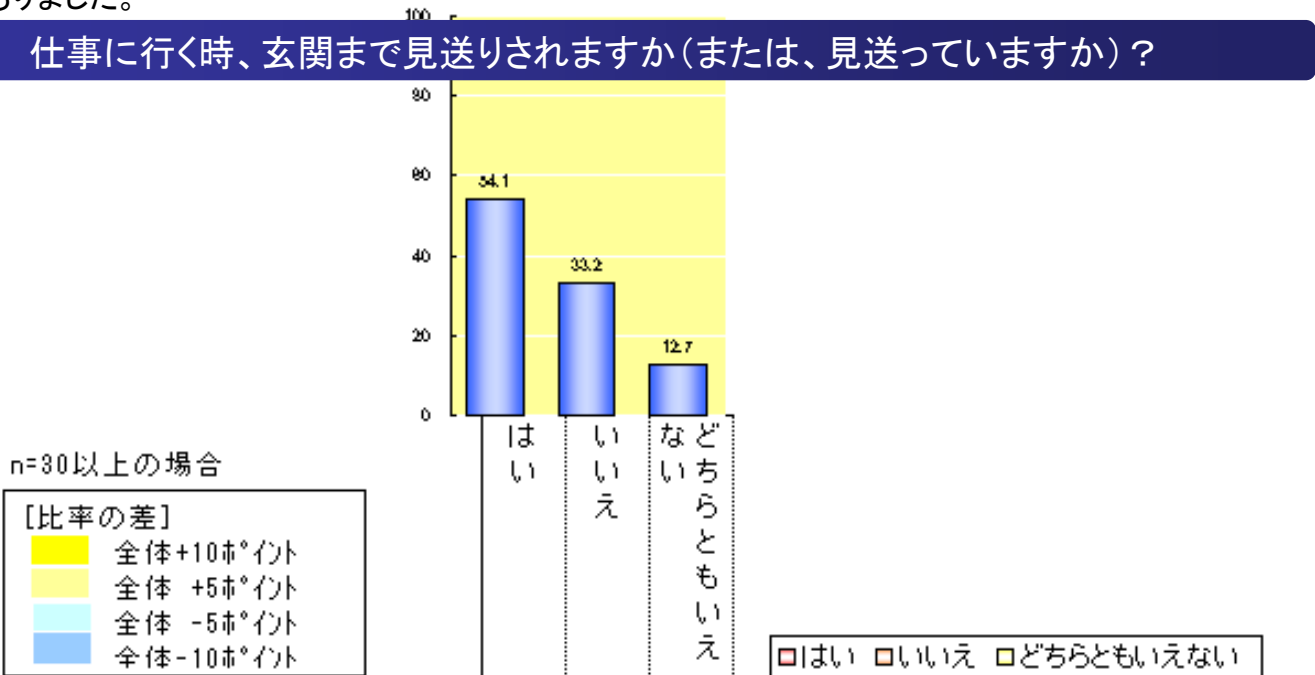
## 玄関までお見送り率、54% 収入間のお見送りの格差は、6%

「仕事に行く時、玄関まで見送りされますか(または、見送っていますか)?」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の57.4%が見送りしておりますが、800~1000万円未満の世帯の平均は、51.2%、その差15.1%となりました。

そして、世帯年収が高くなる程、愛している度合いが減少する傾向となりました。

また、妻の58.9%が見送っておりますが、男性の49.4%しか見送られておらず、9.5%の認識のズレがありました。

### 仕事に行く時、玄関まで見送りされますか(または、見送っていますか)?

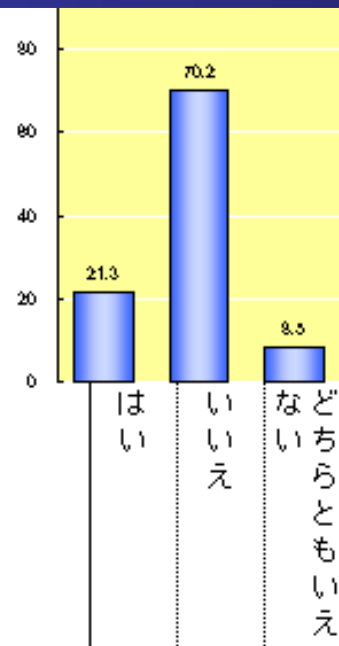


		n=	はい	いいえ	どちらともいえない	(%)		
全体		(774)	54.1	33.2	12.7	54.1	33.2	12.7
性別	男性	(387)	49.4	37.5	13.2	49.4	37.5	13.2
	女性	(387)	58.9	28.9	12.1	58.9	28.9	12.1
世帯年収	男性_300万円未満	(129)	54.3	34.9	10.9	54.3	34.9	10.9
	男性_500~600万円未満	(129)	48.8	37.2	14.0	48.8	37.2	14.0
	男性_800~1000万円未満	(129)	45.0	40.3	14.7	45.0	40.3	14.7
	女性_300万円未満	(129)	60.5	27.9	11.6	60.5	27.9	11.6
	女性_500~600万円未満	(129)	58.9	28.7	12.4	58.9	28.7	12.4
	女性_800~1000万円未満	(129)	57.4	30.2	12.4	57.4	30.2	12.4
夫婦の幸福?	0~30点未満	(98)	22.4	68.4	9.2	22.4	68.4	9.2
	30点以上50点未満	(93)	44.1	44.1	11.8	44.1	44.1	11.8
	50点以上70点未満	(190)	60.0	27.9	12.1	60.0	27.9	12.1
	70点以上	(393)	61.6	24.4	14.0	61.6	24.4	14.0

## 毎日キスしている夫婦は、21% 収入間のキス実践格差は、10%

「毎日キスをしていますか？」という質問に対し21.3%の夫婦が毎日キスを行っているという回答。世帯年収300万円未満の夫婦の27.5%が毎日キスしておりますが、800～1000万円未満の世帯の平均は、17.45%と、その差10.05%となりました。

毎日キスをしていますか？



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+5ポイント
- 全体-5ポイント
- 全体-10ポイント

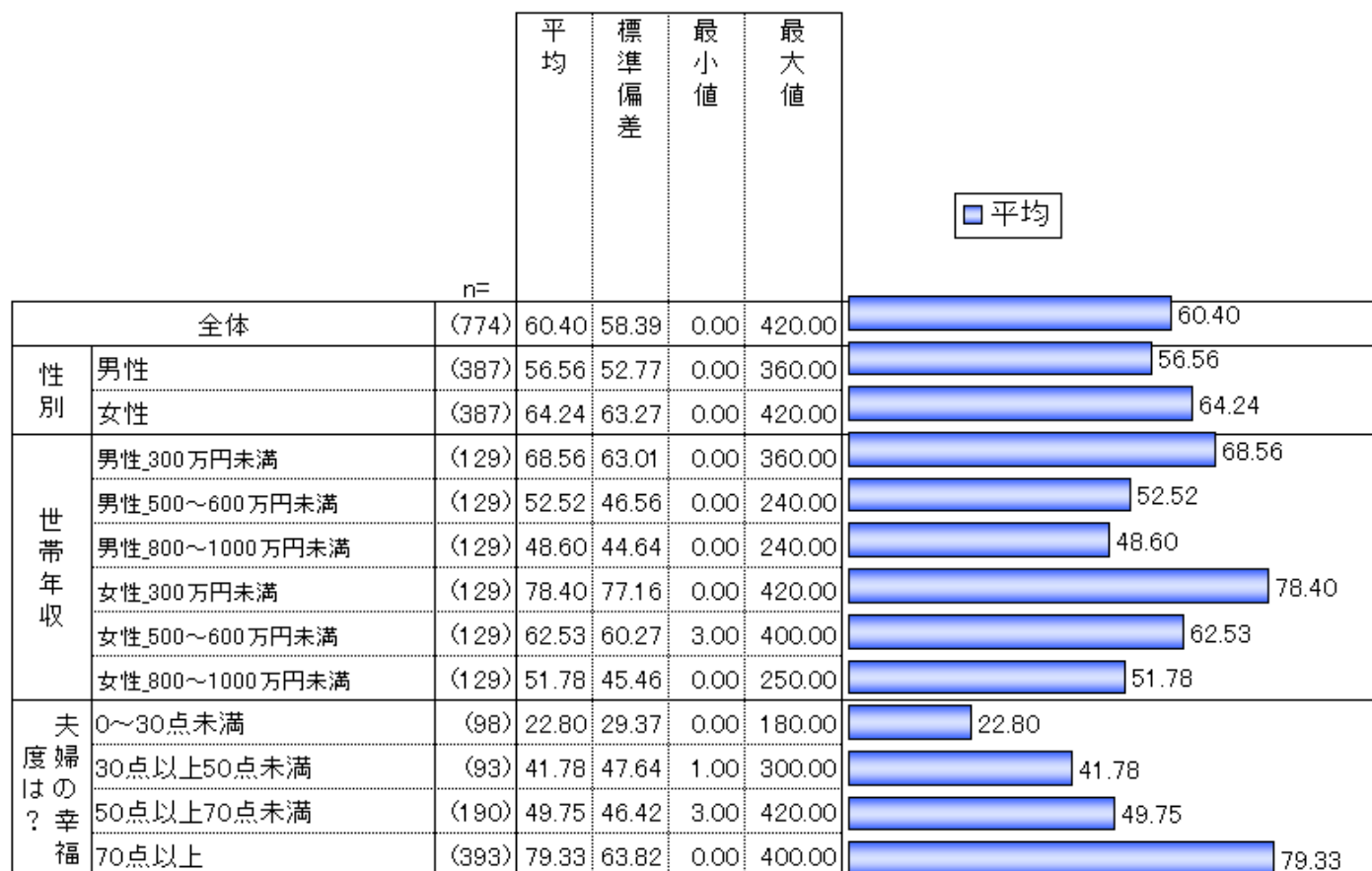
□はい □いいえ □どちらともいえない

		n=	はい (%)	いいえ (%)	どちらともいえない (%)	%		
全体		(774)	21.3	70.2	8.5	21.3	70.2	8.5
性別	男性	(387)	20.2	71.3	8.5	20.2	71.3	8.5
	女性	(387)	22.5	69.0	8.5	22.5	69.0	8.5
世帯年収	男性_300万円未満	(129)	27.1	65.1	7.8	27.1	65.1	7.8
	男性_500～600万円未満	(129)	18.6	71.3	10.1	18.6	71.3	10.1
	男性_800～1000万円未満	(129)	14.7	77.5	7.8	14.7	77.5	7.8
	女性_300万円未満	(129)	27.9	64.3	7.8	27.9	64.3	7.8
	女性_500～600万円未満	(129)	19.4	69.8	10.9	19.4	69.8	10.9
	女性_800～1000万円未満	(129)	20.2	72.9	7.0	20.2	72.9	7.0
夫婦はの幸福	0～30点未満	(98)	6.1	88.8	5.1	6.1	88.8	5.1
	30点以上50点未満	(93)	9.7	82.8	7.5	9.7	82.8	7.5
	50点以上70点未満	(190)	16.8	75.8	7.4	16.8	75.8	7.4
	70点以上	(393)	30.0	59.8	10.2	30.0	59.8	10.2

「1日の夫婦の会話の長さ」の収入間の格差は、20分以上  
300万円未満は、73分、800～1000万円未満は、50分

「夫婦ふたりの会話の1日の合計の長さは平均どれくらいですか？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の平均会話時間は、73.48分で、800～1000万円未満の世帯の平均は、50.19分と、その差が20分以上ありました。また、幸福度と会話の長さは、比例関係にあり、会話の長さが50分以下の夫婦は、幸福度が70点未満でした。

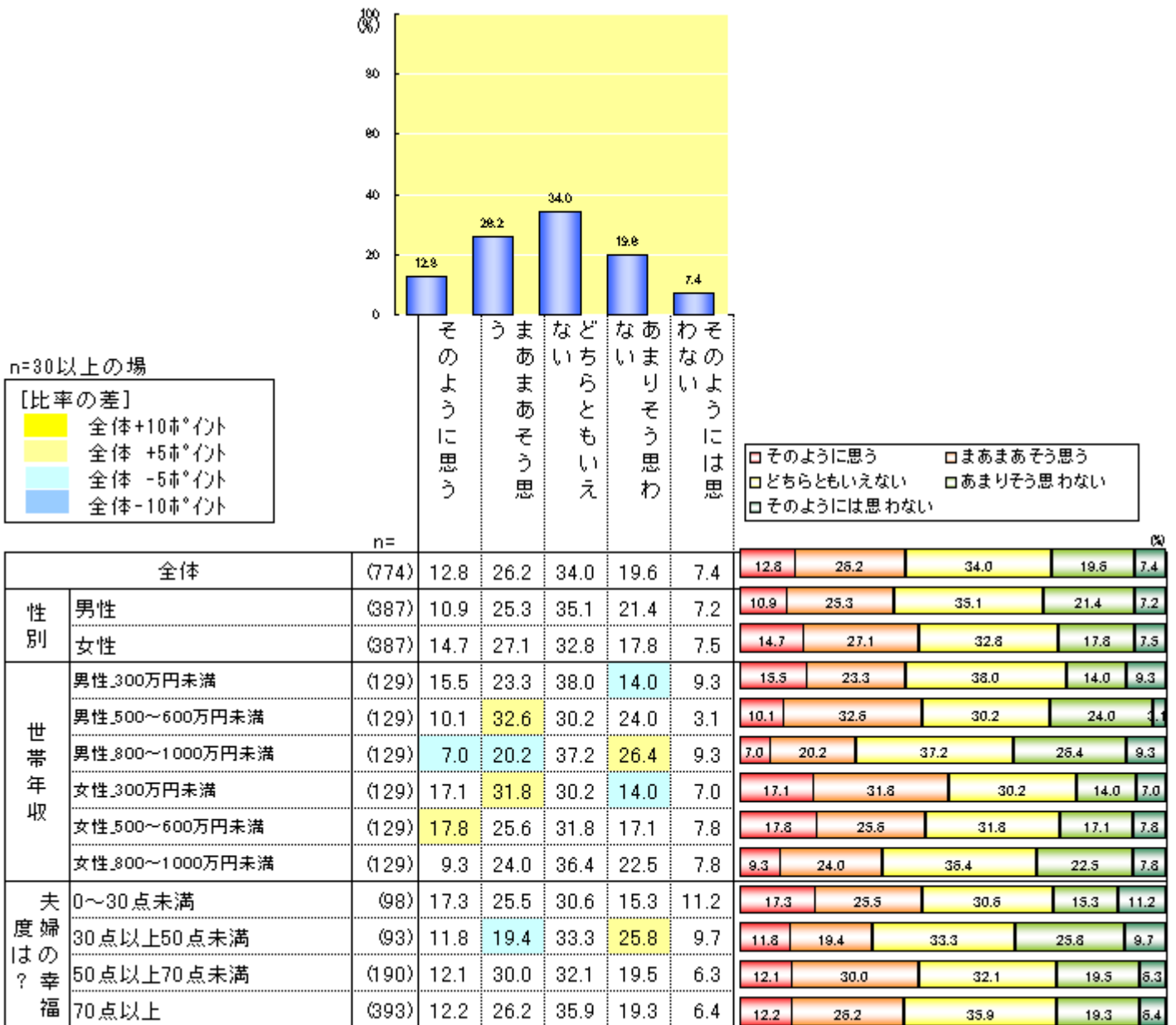
夫婦ふたりの会話の1日の合計の長さは平均どれくらいですか？



## 世帯年収が増えるほど、妻の最終権限は弱まる 年収間の妻の最終権限格差は、8%

「夫婦間の最終的な権限は、妻が握っていると思いますか？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の16.3%が最終権限を握っておりますが、800～1000万円未満の世帯の平均は8.15%と、その差8.15%となりました。  
世帯年収が増えるほど、妻が最終権限を握っている割合は減っていく結果となりました。

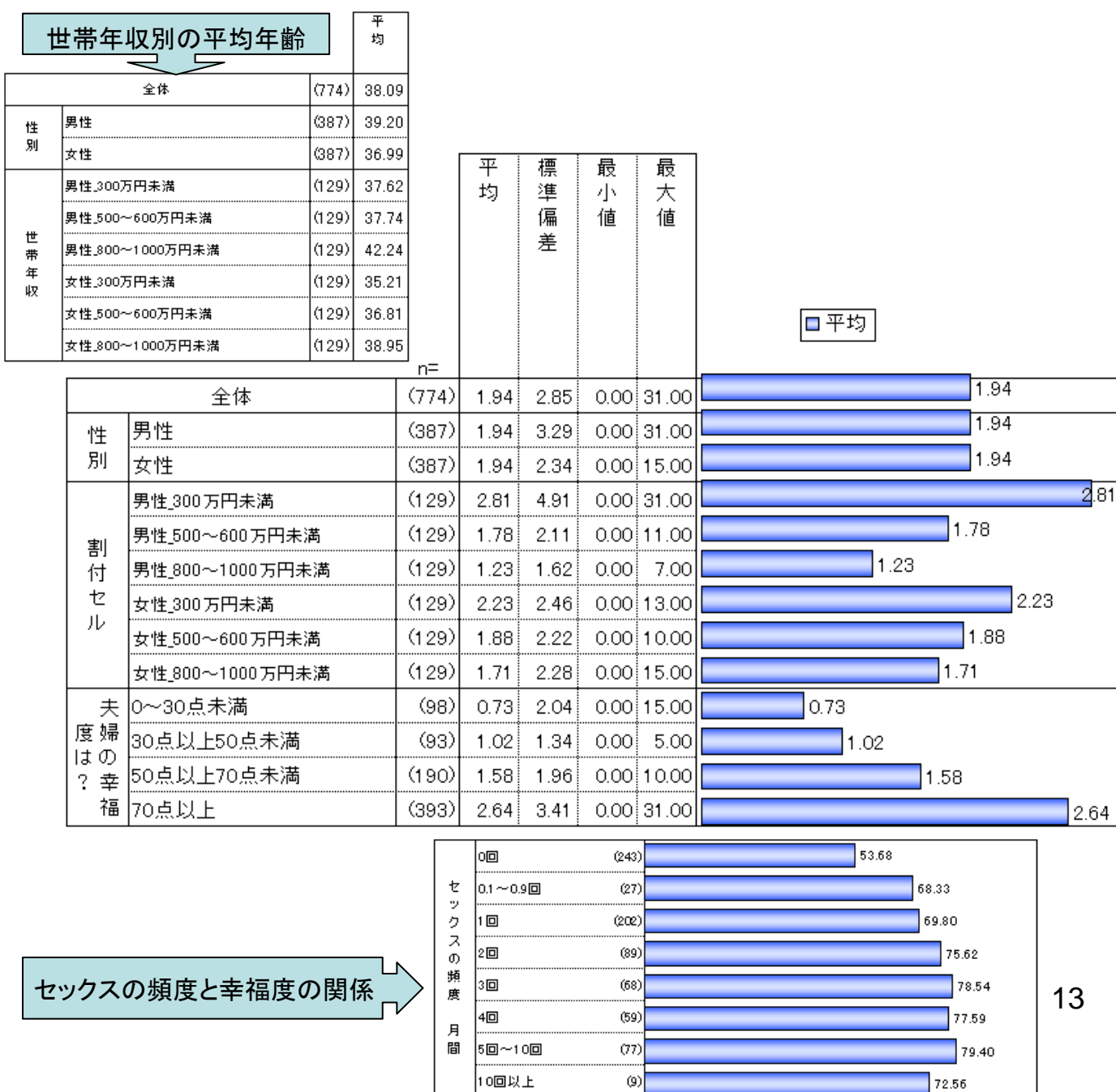
### 夫婦間の最終的な権限は、妻が握っていると思いますか？



## 世帯年収が低いほど夫婦のセックス回数は多い 幸福度の高い夫婦の平均は月2回以上

「夫婦における、セックスの頻度は、月に何回くらいですか？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦の平均回数は、月に2.52回で、500～600万円未満の世帯は、1.83回、800～1000万円未満の世帯の平均は、1.47回と、セックスの回数は、世帯年収に反比例しておりました。また、幸福度との関係を見ると、月2回以上になると幸福度が70点以上にあがっておりました。ただし、この調査の世帯年収別の平均年齢は、年収とともに高くなっておりますので、年齢による影響も考えられます。

### 夫婦における、セックスの頻度は、月に何回くらいですか？

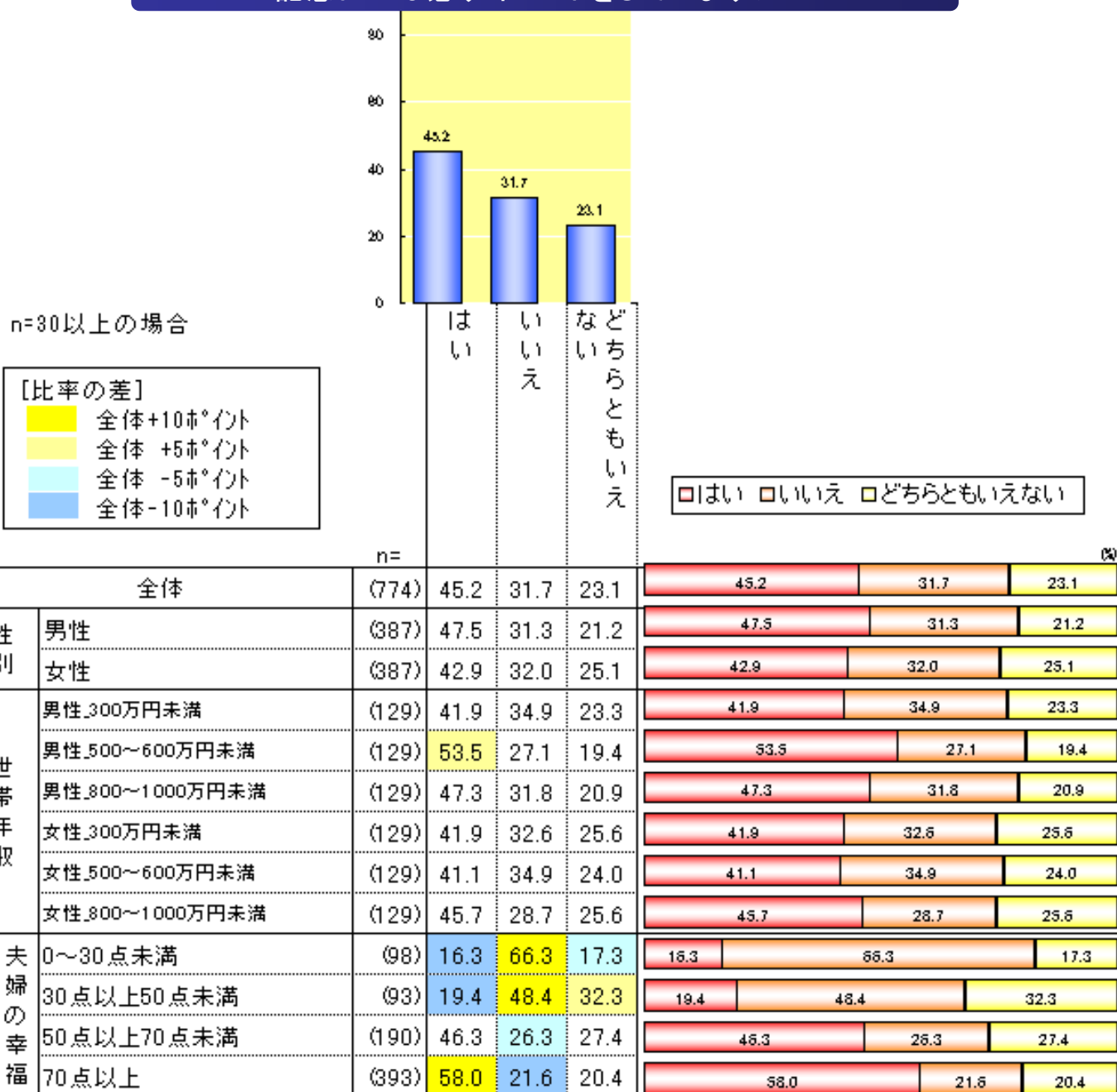


セックスの頻度と幸福度の関係

## 記念日に必ずイベントを行っている夫婦は、45% 幸せな夫婦ほど、記念日のイベントを実施

「記念日には必ずイベントをしていますか？」という質問に対し、45.2%の夫婦がイベントを行ってりました。  
また、幸福度70点以上の58.0%の夫婦が、イベントを実施。幸福度とイベントの実施率は比例関係にあります。

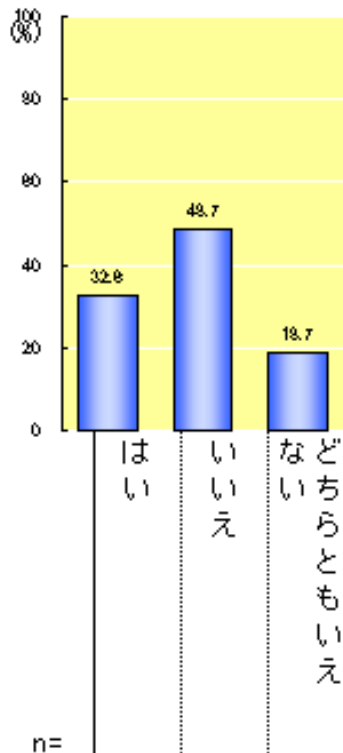
### 記念日には必ずイベントをしていますか？



## 家事分担している夫婦は、32%

「家事は夫婦で分担していますか？」という質問に対し、32.6%の夫婦が家事を分担していると回答しました。

### 家事は夫婦で分担していますか？



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+5ポイント
- 全体-5ポイント
- 全体-10ポイント

□はい □いいえ □どちらともいえない

		全体	(774)	32.6	48.7	18.7
性別	男性	(387)	36.2	43.7	20.2	
	女性	(387)	28.9	53.7	17.3	
割付セル	男性_300万円未満	(129)	34.9	44.2	20.9	
	男性_500~600万円未満	(129)	37.2	42.6	20.2	
	男性_800~1000万円未満	(129)	36.4	44.2	19.4	
	女性_300万円未満	(129)	31.8	51.2	17.1	
	女性_500~600万円未満	(129)	21.7	62.0	16.3	
	女性_800~1000万円未満	(129)	33.3	48.1	18.6	
夫婦はの幸福	0~30点未満	(98)	20.4	64.3	15.3	
	30点以上50点未満	(93)	28.0	53.8	18.3	
	50点以上70点未満	(190)	29.5	53.2	17.4	
	70点以上	(393)	38.2	41.5	20.4	

## けんかの回数、月に2回 世帯年収が低い夫婦は、けんかが多い

「夫婦げんかの頻度は、月に何回くらいですか?」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦は、月に2.68回ですが、平均回数の2.08回と比べると、少し多くなっております。

### 夫婦げんかの頻度は、月に何回くらいですか?

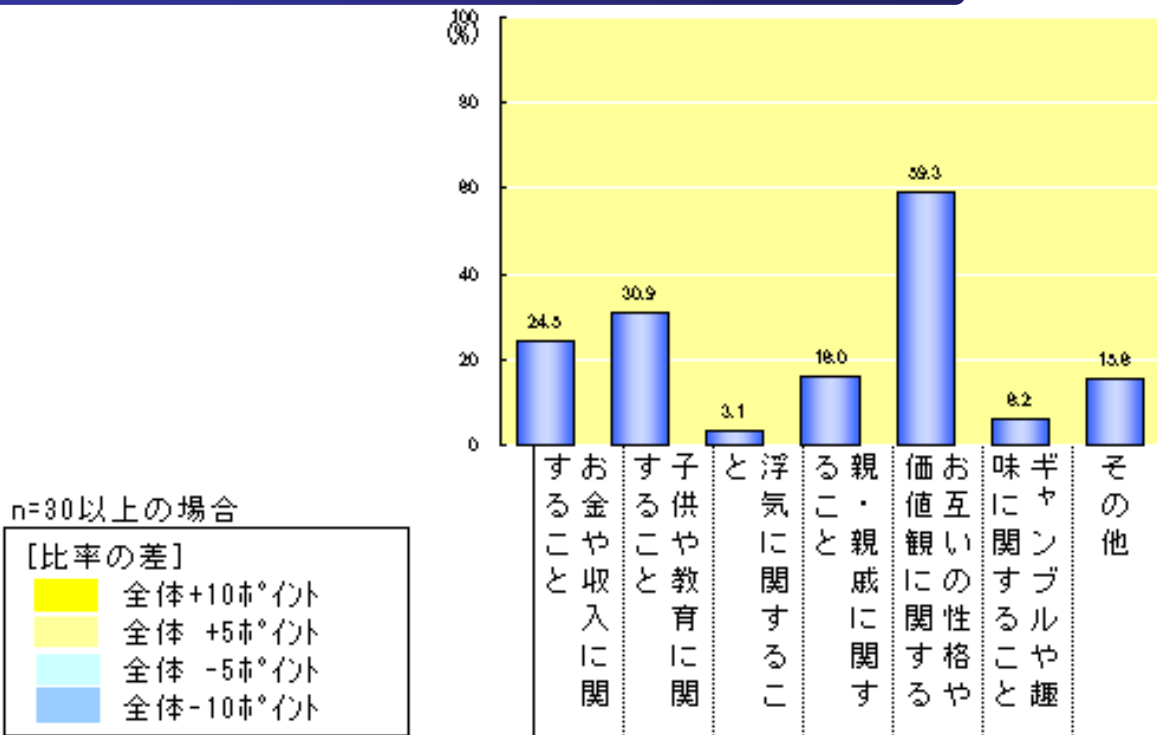
		n=	統計量 母数	平均	標準 偏差	平均
全体		(774)	774	2.08	4.07	2.08
性別	男性	(387)	387	2.27	4.71	2.27
	女性	(387)	387	1.88	3.30	1.88
世帯 年収	男性_300万円未満	(129)	129	3.17	5.95	3.17
	男性_500~600万円未満	(129)	129	2.00	4.70	2.00
	男性_800~1000万円未満	(129)	129	1.64	2.79	1.64
	女性_300万円未満	(129)	129	2.19	3.58	2.19
	女性_500~600万円未満	(129)	129	1.49	2.31	1.49
	女性_800~1000万円未満	(129)	129	1.97	3.77	1.97
夫 婦 は の 幸 福 ?	0~30点未満	(98)	98	4.71	8.37	4.71
	30点以上50点未満	(93)	93	2.49	3.26	2.49
	50点以上70点未満	(190)	190	1.92	2.60	1.92
	70点以上	(393)	393	1.40	2.66	1.40



## けんかの原因 1位「性格や価値観」、2位「子供や教育」、3位「お金」

「夫婦げんかの主な理由は？」という質問に対し、世帯年収300万円未満の夫婦は、月に2.68回ですが、平均回数の2.08回と比べると、少し多くなっております。

### 夫婦げんかの主な理由は？(3つまで)

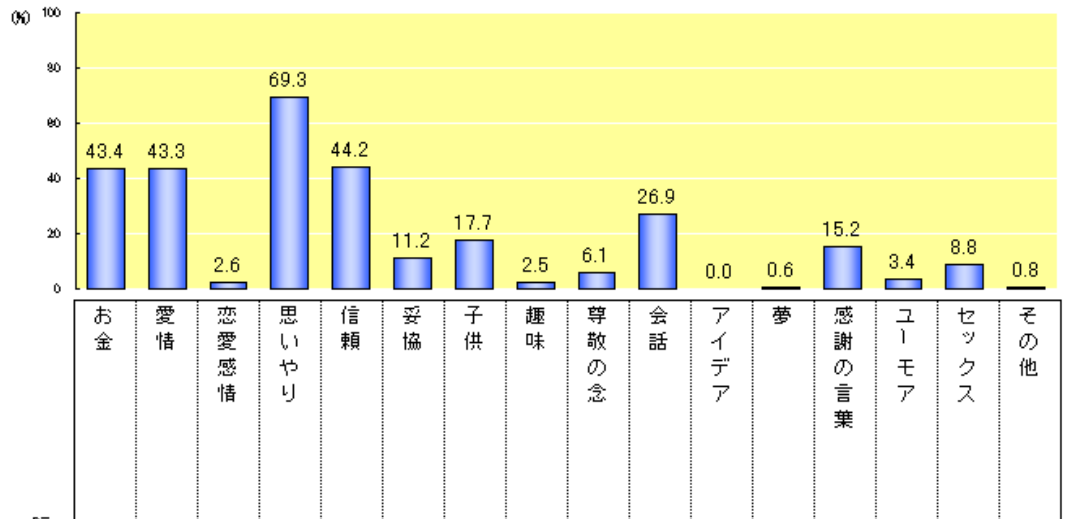


		n=	全体	性格や価値観	子供や教育	お金の差	浮気に関する	親・親戚に関する	お互いの性格や味に関すること	ギャンブルや趣味	その他
		(774)	24.5	30.9	3.1	16.0	59.3	6.2	15.6		
性別	男性	(387)	24.8	32.0	3.1	13.4	57.4	5.7	16.0		
	女性	(387)	24.3	29.7	3.1	18.6	61.2	6.7	15.2		
世帯年収	男性 300万円未満	(129)	32.6	22.5	1.6	12.4	64.3	6.2	15.5		
	男性 500～600万円未満	(129)	23.3	34.1	5.4	11.6	55.8	7.8	14.0		
	男性 800～1000万円未満	(129)	18.6	39.5	2.3	16.3	51.9	3.1	18.6		
	女性 300万円未満	(129)	28.7	24.0	3.9	19.4	60.5	9.3	14.7		
	女性 500～600万円未満	(129)	25.6	25.6	3.1	15.5	62.0	8.5	17.1		
	女性 800～1000万円未満	(129)	18.6	39.5	2.3	20.9	61.2	2.3	14.0		
夫婦はの幸福	0～30点未満	(98)	42.9	39.8	8.2	13.3	56.1	10.2	16.3		
	30点以上50点未満	(93)	37.6	32.3	7.5	19.4	69.9	10.8	8.6		
	50点以上70点未満	(190)	27.4	38.4	2.1	19.5	60.0	5.8	11.6		
	70点以上	(393)	15.5	24.7	1.3	14.2	57.3	4.3	19.1		

## 幸せな夫婦関係に、必要なものは、 1位「思いやり」、2位「信頼」、3位「お金」、4位「愛情」

「幸せな夫婦関係に必要なものは？」という質問に対し、圧倒的1位に、「思いやり」、そして、僅差で2位「信頼」、3位「お金」、4位「愛情」となりました。

幸せな夫婦関係に必要と思われるものを、以下より3つまでお選びください。  
(3つまで)



n=30以上の場合

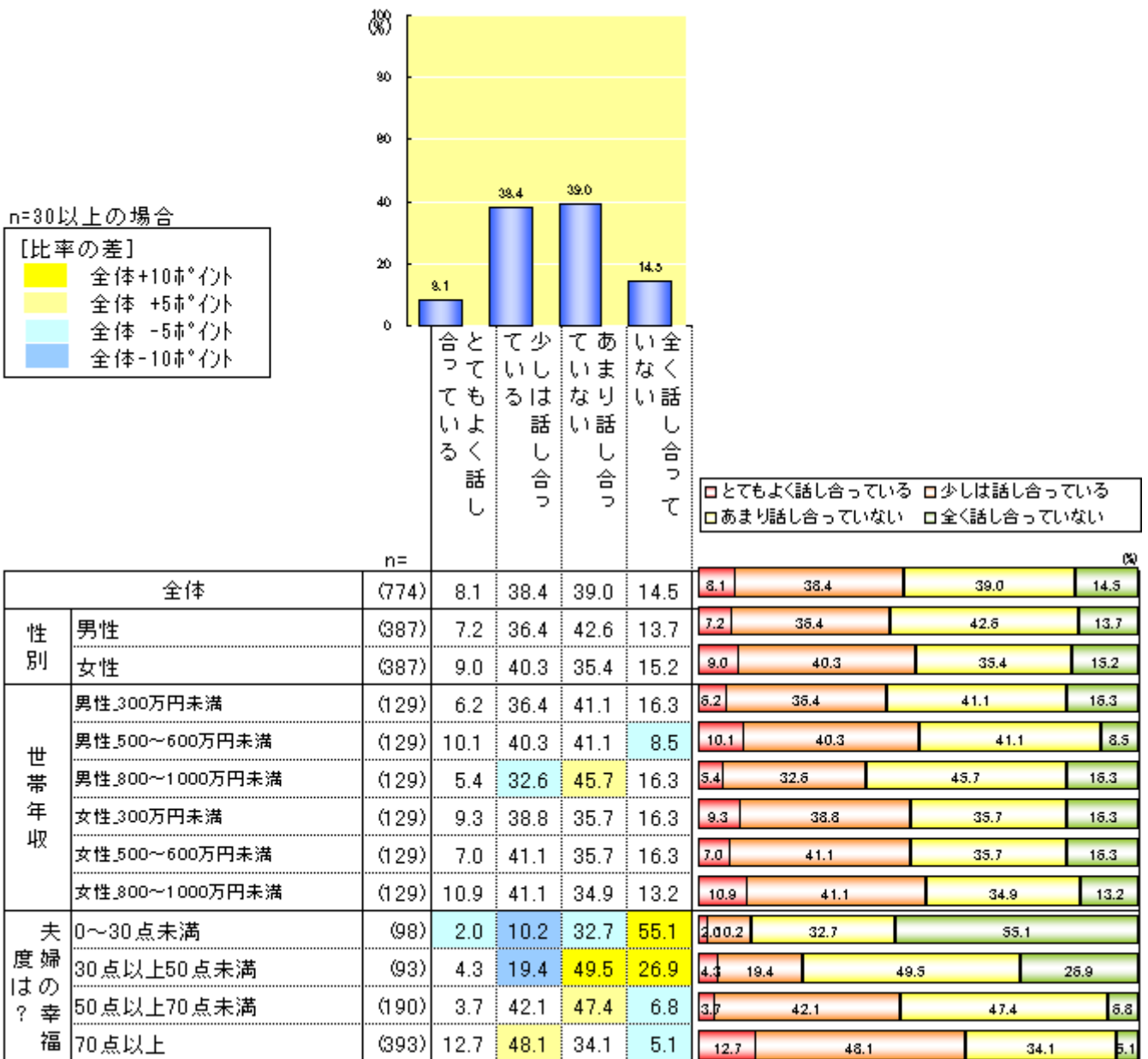
全体+10%以上
全体+5%以上
全体-5%以上
全体-10%以上

		n=	全体	男性	女性	男性300万円未満	男性500～600万円未満	男性800～1000万円未満	女性300万円未満	女性500～600万円未満	女性800～1000万円未満	夫婦はの幸福	0～30点未満	30点以上50点未満	50点以上70点未満	70点以上		
	全体	(774)	43.4	43.3	2.6	69.3	44.2	11.2	17.7	2.5	6.1	26.9	0.0	0.6	15.2	3.4	8.8	0.8
性別	男性	(387)	41.3	44.7	3.4	66.1	42.4	12.4	20.7	2.8	4.1	24.5	0.0	1.0	13.4	2.3	13.7	0.5
	女性	(387)	45.5	41.9	1.8	72.4	46.0	10.1	14.7	2.1	8.0	29.2	0.0	0.3	17.1	4.4	3.9	1.0
世帯年収	男性300万円未満	(129)	42.6	47.3	3.9	64.3	36.4	10.1	17.8	1.6	3.9	28.7	0.0	2.3	11.6	1.6	20.9	0.0
	男性500～600万円未満	(129)	38.8	46.5	3.1	61.2	46.5	13.2	23.3	4.7	3.1	24.0	0.0	0.0	12.4	3.9	10.9	0.8
	男性800～1000万円未満	(129)	42.6	40.3	3.1	72.9	44.2	14.0	20.9	2.3	5.4	20.9	0.0	0.8	16.3	1.6	9.3	0.8
	女性300万円未満	(129)	40.3	45.0	0.8	67.4	48.8	10.1	14.7	1.6	11.6	26.4	0.0	0.8	20.2	1.6	7.0	0.8
	女性500～600万円未満	(129)	52.7	38.8	3.1	73.6	38.0	5.4	17.1	3.9	5.4	31.8	0.0	0.0	16.3	8.5	3.1	0.0
	女性800～1000万円未満	(129)	43.4	41.9	1.6	76.0	51.2	14.7	12.4	0.8	7.0	29.5	0.0	0.0	14.7	3.1	1.6	2.3
夫婦はの幸福	0～30点未満	(98)	59.2	24.5	2.0	65.3	31.6	13.3	25.5	5.1	6.1	17.3	0.0	0.0	12.2	4.1	21.4	1.0
	30点以上50点未満	(93)	54.8	30.1	2.2	68.8	38.7	20.4	21.5	1.1	3.2	25.8	0.0	3.2	8.6	1.1	10.8	0.0
	50点以上70点未満	(190)	48.9	38.9	2.6	71.1	46.8	10.5	20.0	1.6	6.8	25.8	0.0	0.0	11.6	2.6	9.5	0.5
	70点以上	(393)	34.1	53.2	2.8	69.5	47.3	8.9	13.7	2.5	6.4	30.0	0.0	0.5	19.3	4.1	4.8	1.0

## 幸せな夫婦は、10年後の将来設計を話し合っている

「10年後の将来設計を夫婦で話し合っていますか？」という質問に対し、幸福度が30点未満の夫婦は、よく話し合っていると、少しは話し合っているの合計が12.2%ですが、幸福度が70点以上の夫婦は、60.5%となりました。

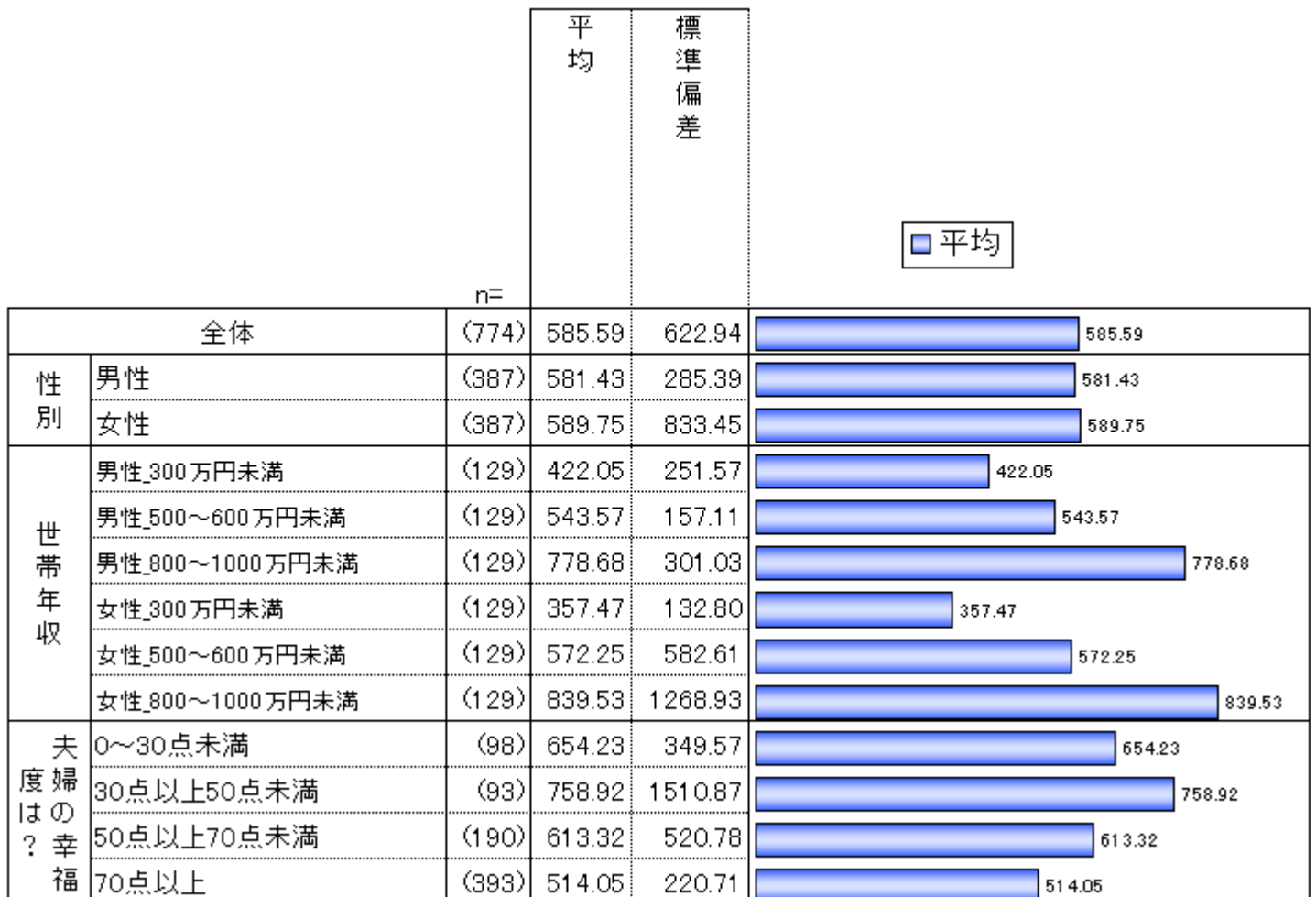
### 10年後の将来設計を夫婦で話し合っていますか？



## 幸せな夫婦関係に、世帯年収585万円は必要

「幸せな夫婦関係を築くために、最低限必要な世帯年収は、いくらですか？」という質問に対し、平均で、585.59万円となりました。

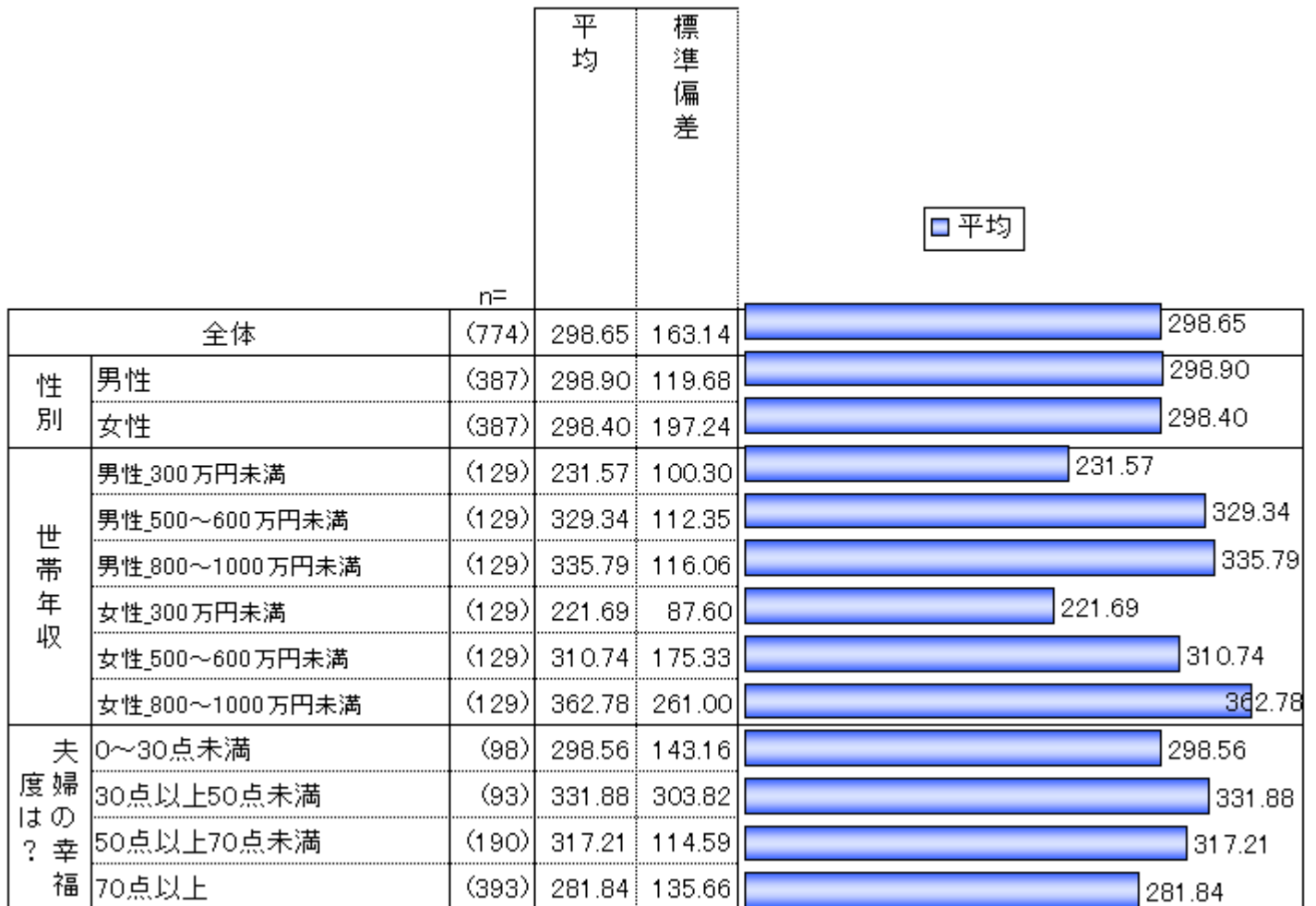
幸せな夫婦関係を築くために、最低限必要な世帯年収は、いくらですか？



## 「低所得」とは、世帯年収約300万円以下

「格差社会で『低所得』と言われるのは、世帯年収にしていくらいから下だと思いますか？」という質問に対し、298.65万円が平均の回答となりました。  
尚、300万円未満の世帯に限っては、226.63万円以下から低所得と考えているようです。

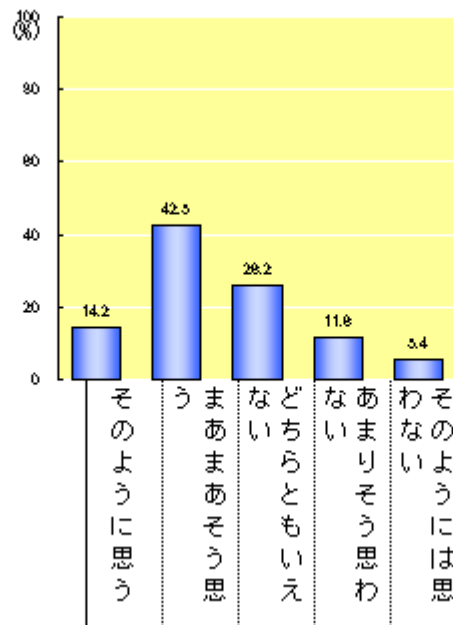
格差社会で『低所得』と言われるのは、世帯年収にしていくらいから下だと思いますか？



## 社会格差は、過半数が「しかたがない」

「社会に格差があることは、しかたがないと思いますか？」という質問に対し、そのように思うと、まあまあ思うの合計が56.7%となりました。  
また、世帯年収が増えるほど、「しかたがない」と思う割合が多くなりました。

### 社会に格差があることは、しかたがないと思いますか？



n=30以上の場合

[比率の差]  
■ 全体+10ポイント  
■ 全体+5ポイント  
■ 全体-5ポイント  
■ 全体-10ポイント

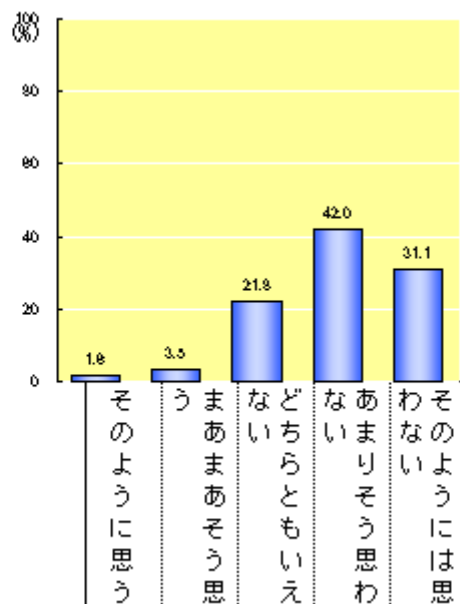
そのように思う  
 まあまあ思う  
 どちらともいえない  
 あまりそう思わない  
 そのようには思わない

		n=	14.2	42.5	26.2	11.6	5.4	(%)
全体		(774)	14.2	42.5	26.2	11.6	5.4	
性別	男性	(387)	14.2	39.5	28.7	11.4	6.2	
	女性	(387)	14.2	45.5	23.8	11.9	4.7	
世帯年収	男性_300万円未満	(129)	17.8	31.0	25.6	14.7	10.9	
	男性_500~600万円未満	(129)	11.6	41.9	32.6	10.1	3.9	
	男性_800~1000万円未満	(129)	13.2	45.7	27.9	9.3	3.9	
	女性_300万円未満	(129)	13.2	37.2	30.2	12.4	7.0	
	女性_500~600万円未満	(129)	14.0	45.0	24.0	12.4	4.7	
	女性_800~1000万円未満	(129)	15.5	54.3	17.1	10.9	2.3	
夫婦の幸福度？	0~30点未満	(98)	23.5	28.6	28.6	9.2	10.2	
	30点以上50点未満	(93)	16.1	41.9	26.9	10.8	4.3	
	50点以上70点未満	(190)	14.2	46.3	24.2	10.5	4.7	
	70点以上	(393)	11.5	44.3	26.5	13.0	4.8	

## 社会格差はすぐに解消できないと思う73%

「社会格差はすぐに解消できるはずだ、と思いますか？」という質問に対し、あまりそうは思わない、そのようには思わない、の合計が73.1%となりました。

### 社会格差はすぐに解消できるはずだ、と思いますか？



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体+5ポイント
- 全体-5ポイント
- 全体-10ポイント

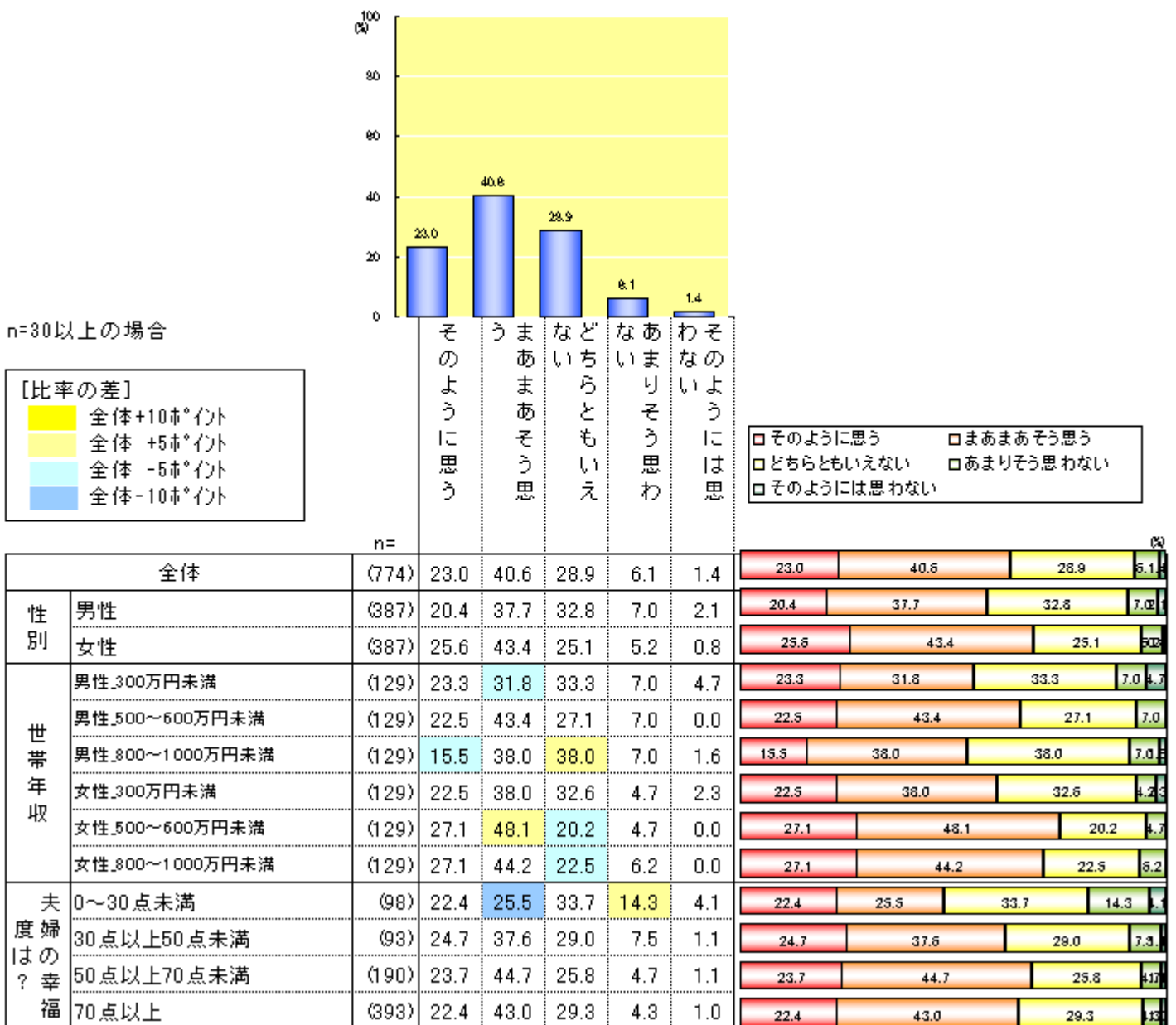
- そのように思う
- うまあまあそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そのようには思わない

		n=	1.6	3.5	21.8	42.0	31.1	%					
全体		(774)	1.6	3.5	21.8	42.0	31.1	1.6	21.8	42.0	31.1		
性別	男性	(387)	1.8	3.9	25.3	39.5	29.5	1.8	25.3	39.5	29.5		
	女性	(387)	1.3	3.1	18.3	44.4	32.8	1.3	18.3	44.4	32.8		
世帯年収	男性_300万円未満	(129)	3.1	3.9	23.3	31.8	38.0	3.1	23.3	31.8	38.0		
	男性_500~600万円未満	(129)	1.6	4.7	27.9	43.4	22.5	1.6	27.9	43.4	22.5		
	男性_800~1000万円未満	(129)	0.8	3.1	24.8	43.4	27.9	0.8	24.8	43.4	27.9		
	女性_300万円未満	(129)	3.1	4.7	24.8	31.8	35.7	3.1	24.8	31.8	35.7		
	女性_500~600万円未満	(129)	0.8	3.9	17.1	41.1	37.2	0.8	17.1	41.1	37.2		
	女性_800~1000万円未満	(129)	0.0	0.8	13.2	60.5	25.6	0.0	13.2	60.5	25.6		
夫婦の幸福度	0~30点未満	(98)	1.0	4.1	17.3	24.5	53.1	1.0	17.3	24.5	53.1		
	30点以上50点未満	(93)	1.1	3.2	23.7	35.5	36.6	1.1	23.7	35.5	36.6		
	50点以上70点未満	(190)	2.1	4.7	19.5	50.0	23.7	2.1	19.5	50.0	23.7		
	70点以上	(393)	1.5	2.8	23.7	44.0	28.0	1.5	23.7	44.0	28.0		

## 資産の運用の見直しは、63%が必要

「資産運用の見直しは必要だと思いますか？」という質問に対し、そのように思うと、まあまあ思うの合計が63.6%となりました。

### 資産運用の見直しは必要だと思いますか？





## お金が無くても、仲が良さそうな愛情夫婦

1位「林家ペー・パー子」、2位「藤井隆・乙葉」、3位「高橋ジョージ・三船美佳」

「もしも、お金が無くなっても、仲が良さそうな、愛情夫婦は？」という質問に対し、1位「林家ペー・パー子」、2位「藤井隆・乙葉」、3位「高橋ジョージ・三船美佳」という結果となりました。

もしも、お金が無くなっても、仲が良さそうな、愛情夫婦は？

1位	林家ペー・パー子
2位	藤井隆・乙葉
3位	高橋ジョージ・三船美佳
4位	渡辺徹・榊原郁恵
5位	三浦友和・山口百恵
6位	かつみ・さゆり
7位	陣内智則・藤原紀香
8位	佐々木健介・北斗晶
9位	宮川大助・花子
10位	ジャガー横田夫妻

### 第1位 林家ペー・パー子さんコメント

「お金がなくなっても……ということは「心」ですよ。本当の心でつながっている夫婦ということですね。それで、1位になったということは、非常にうれしいですね。すごいメンバーの中で1位になったので驚きです。特に、友和・百恵夫婦を抜いたことは私達の芸能生活で一番の快挙です。余談ですが、この中で、最初に離婚するのは、どの夫婦かな？ やっぱり紀香・陣内夫婦あたりでしょうか？」

# 夫婦はお金があるからといって幸せにはなれない でも、「十年後」を考えることが幸せを後押しする

駒沢女子大学 教授(心理学)富田 隆

## 収入が低いほど幸せ度が高い？

確かに、今回の調査では、収入が低い世帯ほど「結婚相手を愛している」と答える割合が高い、しかし、この結果から、「収入が低いほど夫婦の愛情が深い」「収入が低いほど幸福度が高い」と結論するのはあまりにも早計だ。心理学的に見れば、経済的な苦しさの下で結婚生活を持続せざるを得ないときに、「愛しているから、それでも良いのだ」と自分を納得させる、いわゆる「合理化」という防衛機制が働いた可能性は充分にある。

実際、女性では収入が少ないほど「離婚を考えた」割合が漸増する。また、「相手に愛されていると思う」と答える割合も、女性では必ずしも収入に反比例しているわけではない。さらに、相手を「よき夫」とみる傾向が女性では収入に比例する。

## 女性は現実的

これらの結果を見ても、女性は現実的だと言える。

たとえば、女性においては「世帯年収が高くなるほど、幸福度も高くなる」、しかし男性では、そうした傾向はみられない。同様に、「社会に格差があることはしかたがない」という意見については、世帯年収が高くなるほど賛成が増えるが、この傾向も女性の方が顕著だ。同様に、厳しい現実を見ずえているという点でいえば、年収300万円以下の家庭で「お金が原因で、離婚を考えたことがある」と答えた女性は25.6%にのぼる。

前回の調査結果同様、男性の方が「夢見がち」なのかもしれない。平均年収へ「もう一歩」という層において「離婚は考えたことが無い」と答える男性が最も多いのも象徴的である。

## これ以上収入が減ることは耐えられない！

格差が広がりつつある現状では、「何とか現状を維持したい」というのが本音だろう。

「最低限必要な世帯年収が、実際の年収に比例して高くなる」という傾向は、(300万円以下の世帯は最低限年収に届いていないものの)幸福の経済的基準がおおむね現在の収入を前提にしていることの現われであり、現在の収入が減ることへの強い危機感が存在すると推測できる。

「夫婦関係に必要なもの」という問いに対して第3位にあげられた「お金」であるが、幸福度の「低い」人たちほどお金を重要視する傾向がある。「もっとお金があれば、もっと夫婦関係は良くなる」と考える人たちの割合も、年収が低くなるほど増大する。

## 10年後を話し合えることが幸せの条件

将来への経済的不安が蔓延する中で、圧倒的多数の夫婦が「10年後の将来設計」について「話し合うべき」と、話し合いの必要性を認めている。しかし、実際に「話し合っている」夫婦は「幸福度」が高くなるほど増える傾向がある。確かに、幸福からほど遠い崩壊寸前の夫婦の場合、目の前の現実を考えるのに手一杯で、とても「10年後」という未来を話し合う余裕はないだろう。

ただ、個人の「未来に対するイメージがその人の現在に影響する」という心理学的な事実がここにも反映している可能性は大きい。幸せだから「話し合っている」のか、「話し合っている」から幸せになれるのか？ 要するに、「ニワトリとタマゴ」なのだ。

今回の調査でも「愛」という言葉が盛んに飛び交っているが、誰かを愛するということは、何よりもまず、その人を慈しみ「大切にすること」のことなのだ。

26

私たち人間は、大切な人の未来を考えずにはいられない。

# 夫婦はどうしたら幸せになれるのか

獨協大学 教授 森永 卓郎

どうしたら幸せになれるのか。それは、誰にとっても最大の関心事です。一度しかない人生を幸せに過ごしたいと、誰もが考えているからです。経済学では収入が高ければ、幸せになれると考えます。収入が多ければ、さまざまなモノやサービスが、より多く消費できるからです。

ただ、食べ物も、飲み物も、着る物も、ある程度あれば生活に不自由はありませんから、いくらでも欲しいということにはならないという考え方もあります。現にイチロー・カワチという学者が、世界各国の一人当たりGDPと幸福度の関係を比較して、興味深い事実を発見しました。それは、一人当たりGDPが1万ドル程度に達するまでは、所得が増えると幸福度が上がるのですが、そこを超えると、所得が増えても幸福度が上がらなくなるということです。

お金は必要だけれど、お金だけでは幸せになれるというのは、何となく理解できるような気がします。ただ、今回の調査では、さらに興味深い結果が出てきました。女性は、世帯年収が高いほど幸福度が高いのですが、男性は年収と幸福度に相関がありませんでした。

この奇妙な現象には、主たる稼ぎ手が男性であることが影響していると思います。男性は、年収を高めるために、さまざまなものを犠牲にしています。ですから、年収が上がっても幸福度が上がらないのです。これに対して女性は、配偶者が稼いでくれるのですから、年収が増えるほどよいに決まっています。

ただ、この点に関しては、さらに興味深い結果が出てきました。「生まれ変わっても現在の夫・妻と結婚したいですか」という質問に対して、幸福度の高い夫婦は、圧倒的に再び結婚したいと考えているのですが、年収別にみると、年収の高い世帯ほど、男女ともに今の夫や妻と再び結婚したいとは思っていないのです。やはり、お金で本当の幸福は得られないのでしょうか。

それでは、お金以外に何が幸福を決めるのでしょうか。幸福度と非常に高い相関を示した項目が3つあります。一つは、夫婦の会話時間、セックスの回数、そして将来設計を夫婦で話し合っている率です。やはり夫婦の幸福度を決める要因は、どれだけコミュニケーションを取っているのかということのようです。

そのことは、「幸せな夫婦関係に必要なもの」を聞いた質問に対する回答でも分かります。圧倒的多数を獲得したのは、「思いやり」、そして第3位は「信頼」で、「お金」は第3位でした。

今回の調査で「低所得」と考えられる年収は平均で299万円でした。つまり、最低300万円程度の年収を確保すれば、後はコミュニケーションを高める努力をすればよいのです。

具体的にどう行動をすればよいのかも、今回の調査は示しています。幸福度の高い世帯ほど実行されている比率の高い「玄関まで見送る」、「記念日にイベントをする」、「毎日キスをする」、「家事を分担する」という行動です。これらの行動は、どの家庭でも、やる気になればできることなので、幸福な夫婦となるために、取り組んでみてはいかがでしょうか。